

## 会員の「ひ・ろ・ば」



初めて文化展に参加して  
光台 辻岡テル子さん



シルバーの事務所に行くと、趣味の作品募集の掲示  
がありました何度か横目で見ながら、通り過ぎていました。

私にも何か出展させていただく作品がないかなと思いパッチワークを出させていただきました。ふとしたきっかけで、パッチワークの世界に魅力を感じ、良い先生にめぐり会え作品の数々が出来上がりました。自宅の玄関等に飾ったり、出掛ける時に新しく作ったバックを持っていったりしていました。

あのけいはんなギャラリーに、私の作品を展示してもらえた事は大変うれしく思っています。

出展者の皆様の作品は、一人一人大変すばらしく、個性のある作品で、取組まれた日々のご苦労が目に見え感動いたしました。

木津町や奈良市からも来て下さるなど、沢山の方が見に来て下さったようです。

すばらしい展示会で大成功だったと思います。これも、事務局の方々、役員をして下さった皆様のお陰だと思っております。本当にありがとうございました。

次回はもっと多くの方々の作品に出会えることを楽しみにしています。

### 城陽市シルバー人材センター、学研都市見学

社団法人城陽市シルバー人材センターの会員約100人が12月3日(土)学研都市を見学しました。同センターが平成17年度の共歩会(歩こう会)の行事として実施したものです。

一行はバス2台に分乗して朝9時に市役所前を出発、精華町シルバー人材センターの事務所前を経由して私のしごと館に到着。2時間にわたって館内を見学しました。映像を見たり、実地研修に参加したりして、しばし童心に返って楽しんでいました。昼食は木津町のハイタッチリサーチパーク内のレストランで薬膳弁当を賞味。その後、府立けいはんな記念公園に戻って、広い園内を散策しました。当日は北風が吹く寒い1日でしたが、山や街路の紅葉はまだ残っており、精華町の晩秋のたたずまいを満喫した様子でした。

このツアーには当センターから船越理事長、浅田事務局長と「ふるさと案内人」世話役の岩橋和子会員が同行して、車内で学研都市の概要を説明するなど、交流に努めました。今後も機会があれば

